



知っておこう！

認知症



～少しでも不安を感じたら当院へ～

皆さまは「認知症」という言葉を聞いたことがありますか？2025年には65歳以上の高齢者の約5人に1人が認知症になると見込まれています（厚生労働省「認知症施策推進総合戦略」より）。近づく2025年に備え、認知症について理解を深めておきましょう。

●そもそも認知症ってなに？

認知症は、さまざまな原因で脳の神経細胞が障害され、一度正常に発達していた認知機能（記憶や判断力など）が持続性に低下し、日常生活や社会生活に支障をきたすようになった状態です。

●どのような症状がでてくるの？

「物忘れ」や「記憶力の低下」が有名ですが、他にも、「失語（言葉が出ない、理解できない）」、「失行（上手く動かせない）」、「性格変化」など、実に多彩です。同じ認知症といっても、脳が障害されている程度や脳の障害部位によって、症状には個人差があります。

●どうやって診断するの？

診察、認知機能検査、頭部MRI、脳脊髄液検査、RI検査、PET検査などの結果を総合的に判断して診断します。

●認知症は治る？

現状では認知症を治すことは困難です。しかし、認知症の進行をとどめる薬剤が少しずつ開発されてきました。近年では「レカネマブ（商品名：レケンビ）」が日本でも発売され、アルツハイマー型認知症の原因の1つである「アミロイド」という脳に蓄積した物質を除去し、さらなるアミロイドの脳への沈着を予防することが可能となります。初めてアルツハイマー型認知症の進行の抑制が確認された画期的な薬です。

●「レカネマブ（商品名：レケンビ）」は誰でも使える？

「レカネマブ」が投与できるのは、アルツハイマー型認知症で病状が軽度の方です。つまり、アルツハイマー型認知症で中等度以上に認知機能が低下した患者さまへの投与はできません。また、頭部MRI検査、脳脊髄液検査、アミロイドPET検査を事前に行う必要があります。近隣の総合病院と連携して治療を行います。

認知症が心配な方は、一度当院の脳神経内科外来にお越しください。

脳神経内科 医師 佐藤亮太



てるてるの人生散歩

孤独と孤立

独り暮らしも8年を超えました。私の周りには親切で優しい方々がいてくださり、いろいろな支援をいただきながら生きています。しかしながら、年を取ると人生の最後は一人きりになるものです。若い時のようにいろいろな人や音に囲まれての生活は返って辛くなります。あ

西田輝夫（水生活会副理事長・柴田病院病院長）

る意味、独りで静かな時間、つまり「孤独」がとても快適でもあります。身体は独り暮らしですが、子どもや孫たちも時々ラインを寄こしてくれ、心は家族とつながっているのですから。ただ、周りと関係を断って一人きりで生きようとする「孤立」はいけないと思います。



循環器内科ってどんなところ？

～主に心臓や血管を診る内科です～



「どんなときに柴田病院に行けばいいの?」。地域の皆さまに当院をもっと知ってもらうため、毎月1つ、診療科をご紹介します!

循環器内科とは?

循環器内科は、心臓を中心に全身の血管を診る内科です。「**息が切れる**」、「**心臓がドキドキする**」、「**胸が痛い**」の3つの症状で受診される方がほとんどです。私たち循環器内科の医師は、まずはその症状の原因が本当に心臓なのかどうかを判断します。心臓が原因と判断した場合は、心臓超音波検査や冠動脈CT検査などさらに詳しい検査へと進みます。

こんな症状がある方は
ご相談を

- ☒ 息切れ
- ☒ 胸がドキドキする(動悸)
- ☒ 胸が痛い

心臓の病気が 見つかったときの治療は?

心臓の病気は命にかかわる病気ですので、その治療法はほかのどの領域よりも進歩しています。最近でも、次々とより効果が強く安全性の高い薬が登場しています。また、ペースメーカーなどの機器を用いた治療、血管内に細い管を挿入する**カテーテル治療**も進化してきています。最近では、心筋梗塞だけでなく、不整脈や弁膜症もカテーテル治療で治せるようになりました。

日頃からの予防と早期発見・ 早期治療がカギに

一度、心不全になってしまうと、命は救えても、完治させることはできません。心不全にならないように、心臓病は予防と早期発見・早期治療が大切です。日頃から適度な運動、適正体重の維持、禁煙、塩分・糖分の摂りすぎに注意するなど生活習慣の改善を心がけ、定期的に**心電図検査**を受けることをおすすめします。

定期的な心電図検査を!

定期的な心電図検査は
病気の予防や早期発見につながります。
高齢の方は年に1回受けることを推奨します。

医師のご紹介



佐野 元昭 医師

【担当診療科】循環器内科
【外来診療日】水曜の午後

循環器系の病気は
早期発見・早期治療が
大事!

循環器疾患だけでなく、生活習慣病一般(高血圧、高脂血症、糖尿病、慢性腎臓病など)を診察させていただきます。お体の不調を感じる方、健康診断で異常値を指摘された方など、お気軽にご相談ください。

Group

【介護老人保健施設】

- 介護老人保健施設アーユス
TEL:083-927-8363

【有料老人ホーム】

- Re Lifeしずく
TEL:083-902-8400
- Re Life湯田温泉
TEL:083-941-5783

【居宅介護支援】

- 居宅介護支援事業所アーユス
TEL:083-941-2001

【通所系サービス】

- 通所リハビリテーションアーユス
TEL:083-941-0241
- デイサービスセンターしずく
TEL:083-902-8400
- デイサービスHotSpring
TEL:083-941-5782

【訪問系サービス】

- ヘルパーステーションアーユス
TEL:083-941-5783

【関連企業】

- SHS鍼灸院
TEL:083-927-8323
- ISKトレーニングスタジオ
<https://www.shs-coldtd.jp/isk>

Suiseikai Group info

訪問リハビリテーション

～医師の指導のもとリハビリテーションを行います～



日々の暮らしの中で、お困りごとはございませんか? 水生会の訪問リハビリテーションは、医師の指示のもと、リハビリスタッフがご自宅に訪問し、心身機能の維持改善および日常生活動作の自立に向けたリハビリテーションを行います。また、福祉用具のご提案やご家族に介助方法などのアドバイスも行います。一つでも気になることがあれば、ぜひ気軽にご相談ください!

こんなお困りごとはぜひ相談を!

- 歩くことや、外出することが辛くなった
- トイレやお風呂に介助が必要になった
- 退院後、自宅で同じ動作ができるか不安
- 元気な頃のように、趣味や家事をやってみたい
- 手すりなど福祉用具の相談をしたい

など

柴田病院の使命は「地域包括ケア」

～その人らしい生活を支援する病院として～

当院は、水生会という法人にある地域包括ケア病床60床、1看護単位の病院です。**地域包括ケア病床**とは、地域包括ケアシステムを支える役割、つまりポストアキュート、サブアキュート、在宅復帰を支援する病床のことです。急性期治療後の患者さまであれば在宅復帰を目指すために看護やリハビリテーションを提供します。そして、入院中のケアに加え退院支援・退院後の在宅生活に向けた支援までを行い、患者さまと二人三脚で退院という目標を目指します。これ

がポストアキュートです。

そして、自宅や介護施設からの急性増悪の経過観察や回復、在宅生活に戻るためのリハビリテーションや支援を必要としている患者さまの受け入れも行っています。これがサブアキュートです。他にも介護者の都合などで一時的に在宅療養ができなくなった場合も、入院の受け入れと退院支援・退院後の在宅生活に向けた支援を行っています。つまり、**住み慣れた地域でその人らしく生活できるように支援をすることが当院**

の役割なのです。

「**人の和を重んじ、温かな心のこもったケアを提供します**」という看護部の理念をぶれることなく実践していくことが、「地域の方から選ばれる病院」という病院の目標を実現できるものと考えております。

柴田病院 看護部長 河嶋裕子



知っちょる？ 水生会

「介護老人保健施設アークス」の取り組み

当法人の「介護老人保健施設アークス」は、介護老人保健施設の中でも**最も在宅復帰率が高い在宅強化型**であり、**国が認めた最高基準のいわゆる超強化型**と言われる

区分になります。病院退院後すぐに自宅で生活するのに不安がある方や、自宅で足腰が弱ってしまい短期間集中的にリハビリを受けたい方など、自宅で安心安全に過ごせるよう、リハビリに特化した施設です。



管理栄養士のなるほど豆知識

水分だけじゃない！

汗をかく時期にとりたい栄養素「ビタミンC」

9月になりましたが、まだまだ暑い日が続きます。少し体を動かすだけでたくさん汗をかきますね。そんな時、体からは水分が失われますが、実は汗とともにいくつかの栄養素も体の外へ排出されてしまいます。その一つに、**ビタミンC**が含まれます。ビタミンCは水溶性ビタミンの一種で、コラーゲンを作る際に欠かせないものです。また、紫外線など外部から受けるストレスを軽減し、細胞のダメージを防ぐ働きや、免疫力の強化、体内を錆



びつかせるのを防ぐ働き(抗酸化作用)もあります。汗や尿とともに体の外へ排出されやすいため、日常的に摂取することが重要です。毎日の食事で、ビタミンCを多く含む野菜や果物を取り入れることを意識しましょう。

ビタミンCを多く含む食材



みんなの広場

いろんな動物に会える！

ペット専門店で癒しのひと時

この7月にオープンしたペット専門店「ベツツパーク」に行ってきました。最も人気があるのは犬や猫のコーナーで、子ども連れの家族客で大賑わい。しかし、私が一番興味をひかれたのは小動物コーナーです。ウサギや鳥にハムスター、恐竜のようなトカゲや大きなカブトムシもありました。観賞魚コーナーの熱帯魚を眺めるのも涼しげでオススメです。いろんな生き物と出会え、楽しかったです。(職員D)





		月	火	水	木	金	土
一般診療	内科	午前	柚木 敬仁	塚本 勝彦	塚本 勝彦	塚本 勝彦	塚本 勝彦
		午後		柚木 敬仁	柚木 敬仁	柚木 敬仁 9月6日:休診	
	眼科 (予約制)	午前	大藤 圭子	(黄斑疾患) 湧田 真紀子	大藤 圭子	(緑内障) 内 翔平	
		午後		大藤 圭子		大藤 圭子 9月13日(午後)・20日:休診	
	外科	午前		西田 裕紀	渡邊 裕策	(整形リハビリ) 笹木 慶 9月6日:休診	外科担当医
		午後				中島 正夫	
	訪問診療		爲佐 路子	爲佐 路子		爲佐 路子 9月20日:休診	

科目	医師名	診療日	
脳神経内科	佐藤 亮太	月曜	山口大学医学部附属病院 臨床神経学 助教
循環器・糖尿病	名畑 あおい	月曜午前・水曜午前	
循環器内科	佐野 元昭	水曜午後	山口大学医学部附属病院 器官病態内科 教授
消化器内科	坂本 啓	火曜 9月17日(午後)・24日:休診	山口大学医学部 微生物学 教授
呼吸器内科	水津 純輝	火曜午前	山口大学医学部附属病院 呼吸器・感染症内科
	松永 和人	奇数週の金曜午前	山口大学医学部附属病院 病院長/呼吸器・感染症内科 教授
	平野 綱彦	偶数週の金曜午前	山口大学医学部附属病院 呼吸器・感染症内科 准教授(診療副科長)
内視鏡検査	西村 達朗	水曜	山口大学医学部附属病院 消化器内科学 助教
	浜辺 功一	木曜午前	山口大学医学部附属病院 消化器内科学 助教

診療時間 【午前】9:00～13:00 (受付8:30～12:30)
 【午後】14:00～18:00 (受付14:00～17:30)
 【木曜日・土曜日】9:00～13:00(受付8:30～12:30)
 【休診日】木曜日と土曜日の午後・祝祭日・日曜日・
 お盆(8/15)・年末年始(12/30～1/3)

急な診療日変更が
 ございます。
 最新情報はホームページを
 ご覧ください。

毎月の担当医と診療日は
 HPからもご覧いただけます。
 外来予定表ダウンロード
 をご覧ください。

